

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和6年度 第1回朝霞市公民館運営審議会	
開催日時	令和6年7月5日（金） 午前10時00分から 午前11時10分まで	
開催場所	中央公民館・コミュニティセンター第1・第2集会室	
出席者及び欠席者の職・氏名	別紙のとおり	
議題	別紙のとおり	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度第1回朝霞市公民館運営審議会 会議次第 ・ 朝霞市公民館運営審議会委員名簿 ・ 朝霞市公民館利用統計 ・ 令和5年度朝霞市公民館事業報告 ・ 令和6年度朝霞市公民館事業計画 ・ 中央公民館・コミュニティセンター長寿命化改修工事の概要、利用団体からの意見等、市民意見交換会、アンケート 	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後1か月
	会議録の確認方法	委員長による確認
傍聴者の数	0人	
その他の必要事項		

令和6年度第1回朝霞市公民館運営審議会

令和6年7月5日（金）

午前10時00分から

午前11時10分まで

中央公民館・コミュニティセンター第1・第2集会室

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

(1) 令和5年度公民館事業報告について

(2) 令和6年度公民館事業計画について

(3) 中央公民館・コミュニティセンター長寿命化改修工事について

(4) その他

5 閉 会

出席委員（12人）

委 員 長	学識経験者	金 子 幸 男
副 委 員 長	社会教育関係者	福 川 鷹 子
委 員	学校教育関係者	田 邊 雅 也
委 員	社会教育関係者	増 田 誉
委 員	社会教育関係者	三 浦 英 夫
委 員	社会教育関係者	大 野 良 雄
委 員	社会教育関係者	伊 藤 政 男
委 員	社会教育関係者	須 田 洋 子
委 員	社会教育関係者	櫛 田 直 子
委 員	家庭教育の向上に資する活動を行う者	茂 木 静 枝
委 員	学識経験者	小 池 貴 訓
委 員	学識経験者	小 林 祐 希 子

欠席委員（2人）

委	員	学校教育関係者	岩崎英雄
委	員	社会教育関係者	渡邊孝一

事	務	局	生涯学習部長	奥山雄三郎
事	務	局	生涯学習部参事兼中央公民館長	堀川政昭
事	務	局	中央公民館長補佐	松本達哉
事	務	局	東朝霞公民館長	木村賢一
事	務	局	西朝霞公民館長	中島隆雄
事	務	局	南朝霞公民館長	斎藤武彦
事	務	局	北朝霞公民館長	今井剛明
事	務	局	内間木公民館長	中村幸功
事	務	局	中央公民館庶務係長	荒谷吉正
事	務	局	中央公民館事業係長	油井慎一

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論など）

◎ 1 開会

○事務局・松本補佐

定刻となったので、会議を始める。

また、傍聴希望者がいれば案内することを報告する。

なお、本日の開催に当たり、岩崎委員と渡邊委員から欠席の連絡をいただいている。

◎ 2 挨拶、資料確認

○事務局・松本補佐

金子委員長、挨拶。また自己紹介を願いたい。

委員、事務局自己紹介

次に本日の会議資料の確認をさせていただく。

- ・会議次第
- ・資料1 朝霞市公民館運営審議会委員名簿
- ・資料2-1 朝霞市公民館利用統計
- ・資料2-2 令和5年度朝霞市公民館事業報告
- ・資料3 令和6年度朝霞市公民館事業計画
- ・資料4-1 中央公民館・コミュニティセンター長寿命化改修工事の概要
- ・資料4-2 中央公民館・コミュニティセンター長寿命化改修工事利用団体からの意見等
- ・資料4-3 中央公民館・コミュニティセンター長寿命化改修工事の市民意見交換会、アンケート

次第を含めて8点である。

資料番号はないが、令和5年度公民館事業記録「あさかの公民館」を机の上に配布した。資料の不足等があったら挙手願いたい。

岩崎委員、渡邊委員より欠席の連絡をいただいているが、本日の会議は定足数を満たしている。

会議録を作成する都合上、会議は録音させていただく。また、発言するときは、まず挙手をし、議長に指名されてから、発言するようお願いしたい。また、会議録の作成は委員長一任でよろしいか。

○委員

異議なし

◎3 議事

○事務局・松本補佐

それでは、会議に入るが、朝霞市公民館設置及び管理条例施行規則第20条第1項の規定により金子委員長が議長となる。

○金子委員長

議題1 令和5年度公民館事業報告についてを議題とする。

資料、利用統計について事務局に説明をお願いします。

議題(1) 「令和5年度公民館事業報告」について

○事務局・油井事業係長

それでは、議題(2)の令和5年度公民館事業報告について説明する。

まず、資料2-2「令和5年度 朝霞市公民館事業報告」をご覧ください。

令和5年度、中央公民館は、悠ゆう大学など6事業を実施した。人権教育講座については、前年度に引き続き、中央公民館・コミュニティセンター3階ホールにて6館合同で、従来にはなかった音楽演奏を取り入れたスタイルで実施した。

そのほか、「サマーフェスティバル」では、前年度を約1,200人上回る3,900人のご来場があった。

最後に、プラネタリウムの観覧者数は、一般投映が135回の実施で、延べ3,004人、学校の長期休みなどに実施する特別投映は15日の投映で636人、学校などから依頼を受けて実施した団体投映は39団体で、延べ1,487人、観覧者数合計は5,127人であった。

前年比546人の増となり、コロナ禍で実施した人数制限がなくなったことなどにより、増加傾向となったものと考えている。

なお、全ての公民館で実施した事業については、配布した「令和5年度公民館事業記録 あさかの公民館」をご覧ください。

中央公民館からは以上である。

○事務局・東朝霞公民館木村館長

東朝霞公民館の令和5年度事業は、生活教養講座3コマをはじめ、さわやか健康教室、子どもふれあい広場、育児、パパママ応援講座を実施し、延べ203名の参加があった。

また、11月に2日間、公民館まつりを開催し、サークル同士の交流を深めることができたほか、多くの方にご来場いただいた。

また、空気調和設備改修工事を行い、これに伴い、令和5年12月1日から令和6年5月6日まで休館とさせていただきます、5月7日から利用を再開した。

○事務局・西朝霞公民館中島館長

続いて、5ページからの西朝霞公民館事業報告について説明する。

令和5年度では、「成人教養講座」「さわやか健康教室」「伝統文化講座」「レッツチャレンジ」「育児講座」「映画会」等、9事業を実施した。

主な事業内容としては、「伝統文化講座」では、12月に、書道の楽しさなどを学ぶ「書き初め」講座、小中学生を対象とした「レッツチャレンジ」では、7月に、リニアモーターカーの原理や仕組みを知り、銅線や電池等を使って「ミニリニアモーターカーを作る」講座、「育児講座」では、未就学児と保護者を対象に、4月に、鯉のぼりを作るなどの「親子で端午の節句」、7月に、笹に飾り付けを行う「親子で七夕あそび」などの講座を実施した。

○事務局・南朝霞公民館斎藤館長

続いて、南朝霞公民館の事業報告について説明する。

小学生を対象とした「南っ子クラブ」の3講座の他、「さわやか健康教室」、「生活教養講座」、「映画会」を実施した。なお、「さわやか健康教室」の第1回目の講座は大雨のため、避難所を開設するため中止となった。このほか、公民館まつり、サークル体験を実施した。

○事務局・北朝霞公民館今井館長

続いて、北朝霞公民館の事業報告について説明する。

令和5年度は、「教養講座」、「子育て講座」、「さわやか健康教室」、小学生を対象とした「わんぱくキッズランド」、「映画会」の5事業で、14講座（参加者延べ200人）を実施した。どの講座も比較的好評で抽選となる場合が多く、受講できない方もいた。その他、公民館まつり、6館合同の人権講座を実施した。

○事務局・内間木公民館中村館長

続いて、内間木公民館の事業報告について説明する。

生活教養講座事業では、「親子で手形・足形アート」をはじめ7講座を、さわやか健康講座事業では「ユニカールを体験してみよう」を、子どもランドの事業では「レモン電池を作ろう」をはじめ3講座を、映画会は「日本沈没」を上映した。

また、公民館まつりは、10月14日と15日の2日間、16団体延べ1,000人が参加された。

○金子委員長

ここまでの質問を受けることとする。

各館の公民館まつりに参加しているがどの館も特徴があり、展示方法など見やすくよくやっている。

○福川副委員長

北朝霞公民館長からの報告で、自主事業の申し込みが多く、抽選となったとの報告であったが、周知方法はどのように行ったのか。特別な方法を用いたのか。

○事務局・北朝霞公民館今井館長

こども対象の講座については、第七小学校にチラシを配布した。そのほかには広報、館内掲示などで募集した。

○金子委員長

他に意見がなければ次に移ることとする。

議題 2 令和 6 年度公民館事業計画について

○金子委員長

次に議題 2 令和 6 年度公民館事業計画について を議題とする。事務局より説明をお願いする。

○事務局・中央公民館油井係長

それでは、議題（3）の令和 6 年度公民館事業計画について説明する。

「資料 3 令和 6 年度 朝霞市公民館事業計画」をご覧いただきたい。各館の令和 6 年度事業計画を、中央公民館から順番に記載している。中央公民館では、悠ゆう大学、さわやか健康教室など 6 事業を計画しており、詳細が決まっている事業もあるが、今後、講師との折衝を進め詳細を決めていく予定である。昨年度好評だった講座など、学びへのニーズなどを参考に講座の準備を進めている。

また、中央公民館にはプラネタリウムがあるが、各事業について、広報あさかをはじめ、市のホームページやフェイスブック、エックスなどを活用し広く情報発信に努める。

○事務局・東朝霞公民館木村館長

令和 5 年度に引き続き、生活教養講座をはじめ、さわやか健康教室、育児パパママ応援講座、子どもふれあい広場、人権教育講座、公民館まつり等を開催予定である。

○事務局・西朝霞公民館中島館長

続いて、4 ページからの西朝霞公民館事業計画について説明する。

西朝霞公民館では前年度同様に 9 事業を実施する予定である。主な事業内容としては、「成人教養講座」は、生米パンなどの講座を年 2 回、「伝統文化講座」では、小学生を対象とした書き初め講座、「レッツチャレンジ」では、小学生が工作や料理の体験をするなどの講座を年 5 回、「育児講座」では、未就学児と保護者で参加していただき、一緒に工作等をするとともに、参加者同士が交流を図る講座を年 1 4 回、その他にも、西朝霞公民館利用団体が主体となる西朝霞公民館ま

つりや、サークル見学・体験月間の開催など、28回の講座等を実施する予定である。

○事務局・南朝霞公民館斎藤館長

前年度と同様の事業を予定している。昨年度中止となった「さわやか健康教室」の「ボッチャに挑戦」は第3回目に予定している。公民館まつりは、10月19日、20日の2日間で、今回は初めて「キッチンカー」と「健康チェック」を予定している。

○事務局・北朝霞公民館今井館長

令和6年度の事業予定は、成人対象の「教養講座」を3講座、「子育て講座」を2講座、「さわやか健康教室」を3講座、小学生対象の「わんぱくキッズランド」を2講座、「映画会」を3回、この他、「人権教育講座」、「公民館まつり」の合計7事業15講座を計画している。

その他、空調設備の老朽化に伴う改修工事を、令和6年11月から令和7年3月まで一時休館し、工事を実施する。

○事務局・内間木公民館中村館長

内間木公民館では、昨年同様、生活教養講座事業、さわやか健康講座事業など5つの事業10の講座を計画している。

講座の中で、既に終了している講座、詳細が決まっている講座、今後、講師と打ち合わせをして、詳細を決めていく講座など、今後も魅力ある講座の準備を進める予定である。

○金子委員長

令和6年度の事業計画案が報告されたが、質問はあるか。

○伊藤委員

8ページの北朝霞公民館の「さわやか健康教室」について、「夏を乗り切る時短料理」はどのようなメニューを予定しているのか。

○事務局・北朝霞公民館今井館長

冷麺を使った「ビビン麺」や、サバ缶を使った料理、また肉井など、簡単にできる料理を予定している。

○金子委員長

ほかに質問はあるか。

○小林委員

講座について、ポスターなどは公民館に出かけなければ見ることができないので、出かけなくとも公民館事業を知るにはどのようにすればよいのか。

○事務局・中央公民館油井係長

自主事業については、全戸配布となっている広報の他、市ホームページとエックスに上げている。

○小林委員

例えば市のホームページのトップ画面で、「映画」と検索しても説明していただいた映画会にたどり着けないが、簡単に検索できるようにできないか。

○事務局・中央公民館堀川館長

ホームページを担当しているシティ・プロモーション課と調整したいと思う。

○大野委員

人権教育講座について、南朝霞公民館は地区館5館での合同開催と書いてあるが、そのほかの地区館はそうのように書いていないがどちらが正しいのか伺いたい。

○事務局・中央公民館油井係長

南朝霞公民館の表記が正しいものである。また、そのほかに中央公民館にて1回人権教育講座を予定している。

○事務局・中央公民館堀川館長

地区館での表記が違っていたのは事務局のミスでありお詫び申し上げます。

議題2 令和6年度公民館事業計画について

○金子委員長

ほかに質問はあるか。なければ次に議題(3)中央公民館・コミュニティセンター長寿命化改修工事についてを議題とする。事務局より説明をお願いする。

○事務局・中央公民館荒谷係長

資料4をご覧ください。中央公民館・コミュニティセンター長寿命化改修工事の概要だが、空調設備、外壁改修、屋上防水、などを予定している。機能向上としては、部屋の防音、バリアフリー化としては、トイレ洋式化や受付窓口のローカウンター化、環境対応として、照明のLED化などを検討している。工事のスケジュールとしては、設計業務は、令和6年2月28日から令和7年3月14日までで、予定工事期間は令和7年9月ごろから約1年間程度としている。

次に資料4-2をご覧ください。中央公民館の利用者を対象に、令和5年7月26日から令和5年8月31日までの間でアンケートを実施し、各部屋ごとに色々な意見、要望をいただいた。

次に資料4-3をご覧ください。中央公民館・コミュニティセンター長寿命化改修工事について、令和6年5月19日に市民を対象とした意見交換会を実施し、同日から令和6年6月19日まで、市民を対象としたアンケートを実施し、資料のとおり、意見・要望をいただいた。

○三浦委員

空調工事について、スイッチを利用者が触りすぎるので壊さないためにも事務所で集中管理が

良いのではないか。

○事務局・中央公民館堀川館長

要望と逆になってしまうが、現在と同様に集中管理方式にすると故障した時に全体の空調が止まってしまうため、個別方式となるパッケージ型で考えている。

○金子委員長

部屋の設定温度を表記するのも良いのではないか。ほかに質問等あるか。

○小池委員

3つ質問する。①長寿命化工事でどの程度の延命を考えているのか。②耐震性能はあるのか。③令和7年9月から1年程度の工期と聞いたが、その間自主講座はどこで行うのか。

○事務局・中央公民館堀川館長

まず①について、中央公民館は現在地区40年で、長寿命化工事によりSRC造は80年を目標としているので、あと40年使用することとなる。②については、昭和56年6月以降の建築確認の建物なので耐震性能はあると判断されている。③については、令和7年9月から休館して工事を実施し、東朝霞公民館と南朝霞公民館の休館日を開館する予定なので、その2館で自主事業を行う予定である。

○金子委員長

工事は、開館しながら実施するより、休館して一気にいった方が良いと思う。

ほかに質問があるか。

○伊藤委員

工事について市民に知らせた方が良いので、広報に掲載したらどうか。

○事務局・中央公民館堀川館長

広報の「公民館のひろば」に事業を掲載しているが、そこに工事についても掲載することになる。

○金子委員長

利用者にとっては不便となるが、ほかの施設を使用してもらえれば良いのではないか。

ほかに何かあるか。

○福川副委員長

6月議会の一般質問で、中央公民館の休館中は利用者対応のため、東朝霞公民館と南朝霞公民館の休館日を開館していただけると答弁していただいたが、資料のアンケートにある図書館は対応していただけるのか。

○事務局・中央公民館堀川館長

図書館については、視聴覚室があるが利用者が多く、中央公民館の利用者に対して部屋を貸し

出すことは難しいとのことであったので、東朝霞公民館と南朝霞公民館の休館日を開館すること
で対応したい。

○金子委員長

図書館も利用者が非常に多く、公民館から部屋を貸してほしいと申し出ても難しいのではない
か。

あとはよろしいか。

それでは、次に進ませてもらおう。

その他で、委員、事務局から何かあるか。

なければ、本日の議題が全て終了したので、委員長の席を下ろさせていただく。

○事務局・松本補佐

委員長ありがとうございました。

本日いただいたご意見等については、今後の公民館の運営に生かせるよう検討させていただく。

これをもって、令和6年度第1回朝霞市公民館運営審議会を終了させていただく。

ありがとうございました。